

鍼灸科

臨床演習・実習3

対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習+実技	時間数	45	単位	1
担当教員	山下俊樹、宮本陽平、大下裕之、奥山タ記子、安齋勉、安藤亮	実務経験	有	職種	鍼灸師						

授業概要

指導教員のもとで、診察、施術までの一連の流れを実習します。

到達目標

的確な問診や検査を行い正しく患者の病態把握ができるようになることを目標とする。得られた情報をもとに、適切な治療方針を立てられること。そしてそれに対して正確な治療ができるこことを到達目標とする。また治療後の経過に対応し柔軟な治療計画の変更ができる「総合的な知識の運用」能力を身につけることも目標である。

授業方法

臨床の現場では、患者とどのように接しどのような施術をするかを感じていく時間とするべく、実際の現場に赴き実習を行う。鍼灸師と患者がどのようなコミュニケーションをとっているのかを学びながら、治療以外の雑務も含め院での仕事を実際に体験する。

成績評価方法

実習課題への取り組みを総合的に評価する。振り返りのレポートを評価する。研修への参加態度を評価する。実習課題への取り組みを総合的に評価する。振り返りのレポートを評価する。研修への参加態度を評価する。

履修上の注意

授業日数の4分の3以上の出席は必須である。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示がある場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

特に使用しないが、はり実技、灸実技、診察学応用などで使用した資料など、必要と思われるものを適宜準備する。

回数	授業計画
第1回	オリエンテーション
第2回	施術所実習
第3回	施術所実習

鍼灸科

臨床演習・実習 3

第4回	施術所実習
第5回	施術所実習
第6回	施術所実習
第7回	施術所実習
第8回	施術所実習
第9回	施術所実習
第10回	施術所実習
第11回	施術所実習
第12回	総合カンファレンス